

1) 気管支鏡施設見学の可否について

施設見学：可

- ・施設名・部署名：聖マリアンナ医科大学病院 呼吸器内科
- ・担当責任者と連絡先；峯下昌道 m-mine@marianna-u.ac.jp
- ・見学・指導可能な手技：EBUS-GS、EBUS-TBNA、クライオ、胸腔鏡、ROSE
- ・見学・指導可能な曜日と時間帯：毎週水曜（午後）、金曜（午前～午後）
- ★気道拡張術（硬性鏡手技）、EWS（難治性気胸）、BLVR も見学可能ですが、症例があるとき（不定期）となります

- ・1回の受け入れ人数：2～3名
- ・手技ごとの年間実施数（およその件数）：気管支鏡として年間 400～500 件
気道拡張術は 30～40 件
- ・施設の専門医・指導医の数：専門医 2名、指導医 5名（計 7名）
- ・直近 1～3年の年間見学受け入れ人数：10～20名
- ・施設ホームページ URL：<https://www.marianna-u.ac.jp/hospital/>
- ・呼吸器内科ホームページ URL：<https://www.marianna-kokyuuki.com/>

2) 指導医派遣の可否について

派遣：可

- ・担当責任者と連絡先；峯下昌道 m-mine@marianna-u.ac.jp
- ・派遣・指導可能な手技：EBUS-GS、EBUS-TBNA、気道拡張術、EWS
- ・派遣・指導可能な曜日と時間帯：要相談。基本的に指導医派遣は 1回までとしております。
- ・直近 1～3年の年間派遣回数：数回